

しんしゅう おおほし もり おもがえ
信州みよたクラインガルテン大星の杜・面替

～ ガルテナー募集要項 ～



「信州みよたクラインガルテン大星の杜・面替」について

「クラインガルテン」とは、ドイツ語で小さな庭という意味です。従来の市民農園に簡易宿泊施設の機能が付くことで、都市にお住まいの方の週末の日帰り農業から、滞在型の農業・農村体験を可能とした「滞在型農園」として「農ある暮らし」を体験することができます。

「信州みよたクラインガルテン大星の杜・面替」は、御代田町の南端、佐久市との市町境に位置する面替地区大星地籍に2015年7月に開園しました。当施設は、農村集落に隣接していることからガルテナーと地域住民がクラインガルテンを舞台に「農業体験」と「農村交流」によって農と人と自然を身近に感じ、地域の活性化に繋がることを目的としています。また、クラインガルテンへの滞在を機に将来的な長期的定住や移住、セカンドハウス等による二地域拠点化をご検討いただくきっかけとしていただければ幸いです。雄大な浅間山の麓、信州みよたの地で農業体験、農村交流を深めながら自然の恵みを楽しみガルテナーライフを楽しんでみませんか。

ラウベ(専用農園付)

滞在可能な「簡易宿泊施設」(家具、調理器具等は各自でお持込いただきます)。

ガルテナー

ラウベをご契約いただいたクラインガルテンの利用者。

1 施設概要

信州みよたクラインガルテン大星の杜・面替は、雄大な浅間山を望む面替区大星地籍に位置し、古の歴史を持つ村社「大星神社」に隣接した形で「交流施設」、「ラウベ」、「共同菜園」等が一帯的に整備されています。

◆ 施設名称

信州みよたクラインガルテン大星の杜・面替

◆ 所在地

〒389-0205 長野県北佐久郡御代田町大字面替 599 番地 1

◆ 設置者

御代田町

交流施設

ご家族、ご友人を交えたガルテナー同士の親睦会や地元の皆様との交流会が行えます。交流スペースからは、見事な浅間山の眺望が楽しめます。

全8区画 ラウベ

緑側は、庭先と居住空間を繋ぐ「玄関」の役割。直線的アプローチにより、眼前に広がる菜園との一体性を重視した簡易宿泊施設は、自由度を確保したワンルームタイプを採用しました。

120㎡の専用農園は、本格的な家庭菜園やガーデニングを行うのに十分な広さです。

洗面
脱衣
キッチン
居室
浴室
物置
バルコニー
(床面積34.5㎡)

大星神社

フジバカマ畑

案内看板
至佐久スキーガーデンパラダ
至豊昇
大星神社
共同農具置場
しらかぼ
やまつつじ
なつづばき
いちい
やまゆり
しゃくなげ
やまぼうし
ななかまど
共同菜園
交流施設
フジバカマ畑

◎ ラウベ（簡易宿泊施設）



ラウベ(簡易宿泊施設)は、縁側から直接菜園に出入りする田舎の習慣をコンセプトに、農をより身近に体験していただくため、専用農園と滞在空間とをダイレクトに繋ぐ直線的動線が無駄の無い素朴な造りが特徴です。

農作業後のひと時や自然の中で農村体験を味わう時間にぴったりの省スペース設計です。

- ・ラウベ延床面積 34.5 m²(ワンルームタイプ)
- ・専用農園 120 m²(外水道1カ所)
- ・給排水設備等 上水道、下水道(合併浄化槽)、給湯設備、洗面(洗濯機等は各自持込)
風呂、トイレ、キッチン(ガスコンロ等は各自持込)、プロパンガス
- ・その他設備 地上デジタル放送アンテナ(テレビは各自持込)、エアコン、外用物置

◎ 交流施設

交流施設は、ガルテナーの皆様と地域住民が交流を深めるための施設としてご利用いただいています。

施設からは、高台に位置する立地条件を活かし雄大な浅間山が眺望できる開放的な空間となっています。

また、グループで参加された場合などにも便利な農作業後の汗を流せる浴室等も備えるほか、調理設備も完備、地元食材を使った食の交流が待っています。



◎ 共同農具置場



共同農具置場には、ガルテナーが共同で自由に使える農具(鍬、鎌、スコップ等)や農業用機械(小型管理機、刈り払い機、チェーンソー等)が収納されています。



2 ガルテナー(ラウベ使用者) 募集概要

① 募集区画数

1区画(ラウベなつつばき)

※ラウベの全体配置図は、2ページをご参照ください。

② 契約期間

2019年4月1日～2020年3月31日(特例更新を含め最長5年間使用可能)

③ ラウベ使用料金等

使用料：40万円/1区画・1年間

共益費：6万2400円/1区画・1年間

お支払：原則、契約日から30日以内に全納

※共益費は、共同農機具及び合併浄化槽、

外灯などの共有スペースに係る維持管理費に充てさせていただきます。



④ その他費用

電気料、水道料、ガス代等の光熱水費やその他ご滞在に要する費用及び専用農園における農作業に係る費用等については、全てご契約者様にてご負担いただきます。そのほか、イベント参加費が発生することもありますので、予めご了承ください。

⑤ 応募条件

ガルテナーとしてご応募いただく方は、以下の条件を全てご了承いただける方に限ります。

(ア) 農業体験及び農村交流を主たる目的として使用すること(当施設は、「貸別荘」としての用途を目的として整備した施設ではありません)。

(イ) 原則として、農閑期にあたる冬期(12月～3月頃まで)を除き、毎月2回以上の頻度で来園し、ガルテナー自らが専用農園の耕作管理をすること。ただし、冬期における交流イベント等も予定されていることから、積極的な参加をお願いします。

(ウ) 地域住民及び施設運営者等が企画する交流事業等の各種イベントや地域の伝統行事などに積極的に参加できること。

(エ) 地域のボランティア活動や里山整備活動など地域の担い手として協力できること。

(オ) 専用農園で栽培できる作物の種類は原則として野菜類及び花き類とし、退去時に原状復旧(撤去)すること。

(カ) ラウベや農園に自ら設置又は搬入した農業用資材等については、退去時に原状復旧(撤去)すること。

(キ) 営利を目的としないこと。

(ク) 農園の景観及び周辺を保全助長しかつ、有機農法など環境にやさしい農法に努めること。

(ケ) ペット(介助犬等を除く。)を持ちこまないこと。

(コ) 御代田町滞在型農園施設設置及び管理に関する条例等を遵守すること。

⑥ 使用上の注意点

ご応募いただく方は、以下の注意点を全てご了承のうえご応募ください。

- (ア)「信州みよたラインガルテン大星の杜・面替」に住民票を移すことはできません(ただし、宅配便等は各ラウベに届きます)。
- (イ) ガルテナーとして使用登録できる方は、応募者の属する世帯及び同居する世帯の世帯員並びに応募者の友人1世帯までとし、法人や団体の応募はご遠慮ください。
- (ウ) 原則として、契約及び更新時に他の区画への異動はできません。
- (エ) 野生鳥獣等が出没し、農作物が食害に遭うことがあります。
- (オ) ラウベの使用状況や専用農園の管理状況並びに滞在実績等を踏まえ、ガルテナーとして不適当であると判断された場合は、ご退去いただくことがあります。
- (カ) 電気製品や暖房器具、給排水設備等の使用に当たっては使用上の注意事項を充分確認の上、適正な使用に努めてください。なお、汚破損があった場合は、設備機器等の欠陥を除き、原則としてガルテナーの責任において修理していただきます。
- (キ) 生活ゴミや農作業に伴うゴミ等は、定められた分別方法により分別後、住所地へお持ち帰りいただき処分するか、御代田町井戸沢一般廃棄物処理場に搬入し適切に処分してください(申請手続と年間処理登録料 2,000 円が必要)。生活ゴミ等を敷地内で焼却処理することは絶対にしないでください。なお、生ゴミについては敷地内のコンポスト(生ゴミ処理機)に処分することができます、野生鳥獣の出没には十分ご注意ください。
- (ク) 農作業に伴う枯草等(枯葉、枝、草木類、収穫残渣)は、慣習として野焼きが一部で容認されておりますが、原則、農園内での野焼きは自粛し、可燃ゴミとして処理していただいております。やむを得ず枯草等を野焼きにより処理する場合は、消防署や周辺の方等へ事前にご連絡いただき、火の始末等に十分ご注意ください。



3 応募方法

必要事項をご記入いただいた応募書類一式を応募期間締切日までに御代田町産業経済課農政係までご提出ください(郵送可)。なお、様式第1号及び別紙添付書類1並びに別紙参考資料1については、御代田町ホームページから様式をダウンロードできます。

◎ 応募書類

- 御代田町滞在型農園施設ラインガルテン使用許可申請書(様式第1号)
 - 御代田町滞在型農園施設使用希望区画申込書(別紙添付書類1)
 - 御代田町滞在型農園施設選考会参考資料(別紙参考資料1)
 - 応募動機(原稿用紙等に800字程度で記述してください)(別紙添付書類2)
 - 使用予定者全員の住民票(直近1ヵ月以内に交付されたもの)(別紙添付書類3)
 - 納税証明書(申請者本人の納付すべき税額及び未納税額等の証明)(別紙添付書類4)
- ※所得証明書とお間違いになられる方がいます。ご注意ください。

◎ 応募期間

——【一次募集】2018年12月21日(金)～2019年1月31日(木)

——【二次募集】2019年2月1日(金)～2019年2月21日(木)

【三次募集】2019年2月22日(金)～2019年3月20日(水)

※募集期間を延長する場合があります。

◎ 提出方法

応募期間内に持参、郵送にてご提出ください。

※持参の場合は、土日、祝祭日を除く平日の午前8時30分～午後5時15分までとします。

◎ 提出先

〒389-0292

長野県北佐久郡御代田町大字馬瀬口1794番地6
御代田町 産業経済課 農政係



4 応募書類の受理及び選考について

- 応募書類は、記載内容に不備、不足のないものに限り受理します。なお、先着順ではありません。
- 募集区画数を上回る応募があった場合、町長が委嘱した選考委員による選考会を開き応募書類をもとに審査・選考のうえ決定します。
- 書類選考は、ガルテナーとしての熱意や目的、滞在頻度等から交流人口の創出と農村集落の活性化が期待できるかという点に着目して選考します。なお、既に待機者として登録のある方は、加点考慮し選考するなど、優遇します。
- 区画は、希望区画申込書を参考に決定しますが、希望する区画以外の区画に決定することもありますので、予めご了承ください。
- 選考結果は、郵送にて通知します。なお、選考結果の異議申し立てはご遠慮ください。

ておりますので、予めご了承ください。

5 先輩ガルテナーからのメッセージ(体験談・感想文)

2018年4月より「信州みよたクラインガルテン大星の杜・面替」で夫婦二人、農業体験をスタートしました。

この1年を通して感じたことなどを、皆様にメッセージとしてお伝えしたいと思います。



クラインガルテンの1年(4月～12月まで)を振り返って 4月

山でチェーンソー実習や畑の耕作などを始め、ラウベで初めての種まき。中旬からは、野鳥の訪れ、キジ、フクロウ、キツネ…と動物たちの活動が活発に！

5月

山菜まつり！地元の皆さんと山菜狩り、たら芽の芽会、いちごの収穫、苗の植え付け等を体験しました。

6月

七輪で自家製燻製作り、梅干し作りに挑戦！面替区の農休みで区民の皆さんと親睦会。



7月

夏野菜の収穫が最盛期に。龍神まつりに向けガルテナーで舞踊流しの練習(今年は台風で中止に…)。

8月

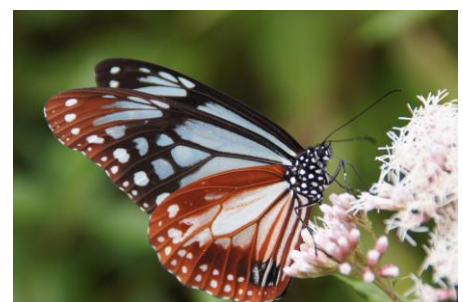
標高の高い御代田町でも連日の暑い夏。果物が美味しくて、近くの直売所へ毎週通う。盆踊りなど夏の行事が開催される。

9月

地元の皆さんと、きのこ狩りやくりおこわ作りを体験。

10月

御代田町町民大運動会へ面替区の皆さんと一緒に参加。面替に飛来する渡りをする蝶として有名なアサギマダラを観察。浅間山麓も次第に紅葉が始まる。



11月

11月1日、初霜が降りる。地元で穫れたもち米を使ったお餅つきや、野沢菜漬けの講習会。

12月

12月11日、窓の外では冷たい風に舞って初雪が降る。

クラインガルテンの共同菜園で収穫された蕎麦を使った蕎麦打ち体験やお正月の注連縄作りを体験。地元の方と一緒にセリやクレソンを収穫し天ぷらに。

いよいよ始まる農業体験

春の訪れとともに、日々の拠点をラウベに移した私たち。東京のベランダでプランター栽培程度の経験しか持たない私たちにとって、2人で約120㎡(36坪)もの畑を管理していくことができるのだろうか？最初は、そんな不安もありましたが、それはいらぬ心配でした。

面倒見が良い面替の人たち、そしてクラインガルテンの先輩方が色々なことを教えてくれ、周りの畑よりワントンポ遅れるも、植えた苗は元気に成長しました。



畝を高くしすぎて笑われたり、伸びる雑草と格闘したり…そんな私たちをよそに、土と雨と太陽の力を受けて、野菜は自ら成長してくれました。夏の強い日差しの中では目まぐるしいスピードで野菜が実るので、自分たちが食べるだけではとても追いつきません！結果、ご近所との物々交換、あるいは離れて暮す家族へ新鮮な野菜を度々送ることに…家族からは大変喜ばれました。

それにしても、地面に根を張る植物の力は想像以上で、量だけではなく質も上々、濃密な味わいの野菜が毎日収穫できたことは驚きでした。レタス、キュウリ、トマト、ズッキーニ…野菜が良ければ、ドレッシングを使う必要もなく、美味しいサラダが食べられるのです！自分で育てたものはもとより、先輩ガルテナーや面替の人たちから

いただいたもの、どれも都会でスーパーに並ぶ野菜とは別物のように感じられました。

私たちが事あるごとに友人へ送る写真…作った野菜、楽しそうな姿、珍しいもの、それらを見た彼らは「どうやらとても楽しい所らしい」と感じてくれたようで、入れ替わり何人もの人がクラインガルテンを訪ねて来てくれました。子供をつれて来た方は、「キュウリやナスがどんな姿で畑にあるか、見せることができよかった。」と喜んでくれました♪

農村体験によって深まる人との絆



クラインガルテンのある御代田町面替区は、同じ名字の家族が多いということもあり、年配の方も含め皆さん名前で呼び合っています。最初はとても驚きました。しかし、慣れるとそれが親近感になり、ふと姿を見れば、思わず手を振ったりするような仲になります。

そんな地区だからでしょうか、クラインガルテンの人、面替の人、といった壁をあまり感じる事はありません。地元の行事や催し事にも、ごく自然に招いてくれて、様々なイベントに参加し楽しい時間を共有することができました。

地元の雰囲気慣れてくると、面替へ行くことが、農村体験に行くというより、ここ(面替)へ帰ってくる、という心持ちになってくるのです。ガルテナーの先輩方は、このような心情を「面替病」と呼びます。面替へ向かう(帰る)週末が楽しみで仕方ない…そんな症状が特徴、だそうです(笑)

面替のような里山集落では、自然と関わりが密接で、まさにその日その日のタイミングが命、四季の移ろいに合わせ次々とイベントが現れます。私たち夫婦は食いしん坊だったので、特に印象的だったものは、山の幸のご相伴に与ったことでした♪

春は山菜(たらの芽、わらび、コシアブラ)やタケノコ採り、夏はブルーベリー狩りにさくらんぼ狩り、梅狩り等々。そして、秋の訪れを知らばキノコ狩りに、冬はセリやクレソン、沢ガニ獲り…。里山における四季の恵みが季節とともに現れ、忙しいくらいでした。

こうした自然の恵みを享受する体験は、まさにタイミング次第です。平日も含め長期滞在が可能だった私たちは、特にその機会に巡り会えたと実感しています。

他にも、ここでしか味わえない体験は目白押しでした。チェーンソーの使い方を学んだり、火おこしを学んで庭先で燻製を作ったり(燻製に使える樹木は付近ですぐ確保できました。)、信州伝統の野沢菜漬けや蕎麦打ちを学んだり…。面替の名人たちが丁寧に教えてくれたおかげもあって、今のところどれも無事成功しています。



クラインガルテンを利用して1年と経たない間に、本当に多くの経験をし、たくさん学ぶことが出来ました。1カ所に拠点を決め、定期的に通って四季を過ごすことで、地元の人たちとのつながりができ、ただ旅行するのは全く違う濃密な体験を得られたのだと思います。

この体験談を書いている今、毎朝氷点下という冬まただ中で、野菜は作れませんが、この後に行われるお正月の行事や味噌造り、キノコの植菌体験など、冬から早春にかけての楽しみは、まだまだ尽きません♪

(おわり)

2018年の信州みよたクラインガルテン大星の杜・面替の主なできごと

- 1月 地元地区の伝統行事「どんど焼き」、新年会にガルテナーが参加
 - 3月 キノコの原木駒打ち体験及び土づくり講習会開催、各農園で畑の準備作業等が始まる
 - 4月 各ラウベで野菜の苗の植え付けが徐々に始まる
 - 5月 大星アサギマダラの会主催フジバカマの植栽活動によるガルテナーとの交流会開催
 - 6月 地元地区の区民親睦会等にガルテナーを招待
 - 7月 御代田町の「龍神まつり」にガルテナーが地元地区と一緒に舞踊流しを踊る…予定が台風のため中止
 - 9月 栗おこわの調理講習会の開催、abn・八十二銀行ふるさとCM大賞の制作にガルテナーが出演
 - 10月 御代田町の町民運動会にガルテナーが地元地区に加わり参加
 - 11月 共同菜園「そば」収穫、野沢菜漬け講習会
 - 12月 注連縄作り体験・蕎麦打ち体験交流会を開催、2018年の交流イベント終了
- ※ この他、ガルテナー同士の交流会の開催や、地元地域住民の皆様がガルテナーとの交流の場を積極的に設け、山菜採りやキノコの勉強会など、地域住民企画の農村交流活動が進められています。



▲ガルテナーが育て、夏に大輪の花を咲かせた向日葵

信州みよたクラインガルテン大星の杜・面替の情報を随時、SNSで発信しています。下記のQRコードからアクセスしてください。たくさん「いいね！」お待ちしております♪



フェイスブック



ツイッター



インスタグラム

ガルテナー出演の「信州みよたクラインガルテン大星の杜・面替PR動画(30秒CM)」もぜひご覧ください！！



PR動画「私の、ふるさとになる。」

浅間山に抱かれた高原の町

御代田町

〒389-0292

長野県北佐久郡御代田町大字馬瀬口 1794 番地 6

御代田町産業経済課 農政係 電話：0267-32-3113 FAX：0267-32-3929

クラインガルテン専用電話：090-2239-5991

E-mail：nousei@town.miyota.nagano.jp